DEAE-セファデックスA-25、クロマトグラフ用　水吸収度2.5のクロマトグラフ用DEAE-セファデックス

デコキネート、薄層クロマトグラフ用　$C_{24}H_{35}NO_5$　本品は、デコキネート製造用原体を量り、クロロホルムを用いて再結晶して調製する。

物理的・化学的性質　本品は、白色～淡黄色の粉末である。

確認試験　本品0.01g（0.005～0.014g）に0.1mol/L塩酸・メタノール試液を加えて溶かし、2,000mLとする。この溶液につき、吸収スペクトルを測定するとき、波長263～266nmに吸収の極大を示す。

融点　本品の融点は、242～245℃である。

吸光度　本品を105℃で３時間乾燥し、約0.01gを0.0001gの桁まで量り、その数値を記録し、0.1mol/L塩酸・メタノール試液を加えて溶かし、100mLの全量フラスコに入れ、更に同試液を標線まで加えて100mLとする。この溶液５mLを全量ピペットを用いて量り、100mLの全量フラスコに入れ、0.1mol/L塩酸・メタノール試液を標線まで加えて100mLとし、試料溶液とする。この溶液につき、波長265nm付近における吸収の極大波長で吸光度を測定するとき、$E^{1\%}_{1cm}$＝1,270～1,300である。

類縁物質　本品0.1g（0.05～0.14g）を量り、クロロホルム50mLを加えて溶かし、試料溶液とする。この溶液10μLを、薄層クロマトグラフ用シリカゲルを用いて調製した薄層板にスポットする。次に、トルエン・氷酢酸・エタノール混液（10：２：１）を展開溶媒として約10cm展開した後、薄層板を風乾する。これに噴霧用ドラーゲンドルフ試液を均等に噴霧するとき、Rf値0.5～0.6の位置に橙色の単一のスポットを認め、その他のスポットを認めない。

乾燥減量　0.5%以下（１g，105℃，３時間）

滴定用２，６-ジクロルフェノールインドフェノールナトリウム試液　２，６-ジクロルフェノールインドフェノールナトリウム試液、滴定用の項に定める。

テトラヒドロフラン　C_4H_8O〔特級〕

テトラブチルアンモニウムヒドロキシド試液　〔日局〕

デンプン　〔特級〕

デンプン試液　デンプン１g（0.5～1.4g）を冷水10mLとよくすり混ぜ、これを熱湯200mL中に絶えずかき混ぜながら徐々に注ぎ込み、溶液が半透明となるまで煮沸し、溶液を放置した後、上澄液を用いる。用時調製する。

ドラーゲンドルフ試液　次硝酸ビスマス0.85g（0.845～0.854g）に氷酢酸10mLを加えて溶かし、水40mLを加えてA液とする。ヨウ化カリウム８g（7.5～8.4g）に水20mLを加えて溶かし、B液とする。

使用直前にA液、B液及び氷酢酸のそれぞれ等容量を混ぜて用いる。A液及びB液は、遮光して保存する。

ドラーゲンドルフ試液、噴霧用　ドラーゲンドルフ試液のA液及びB液の等容量混液４mLに酢酸（１→５）20mLを加える。用時調製する。

トリエチルアミン　$(C_2H_5)_3N$〔日局〕

トリクロル酢酸　CCl_3COOH〔特級〕

トリクロル酢酸試液A　トリクロル酢酸7.20g（7.195～7.204g）に水を加えて溶かし、100mLとする。

トリクロル酢酸試液B　トリクロル酢酸1.80g（1.795～1.804g）及び無水酢酸ナトリウム1.80g（1.795～1.804g）に６mol/L酢酸試液5.5mL及び水を加えて溶かし、100mLとする。

トリフェニルクロルメタン　$(C_6H_5)_3CCl$〔トリフェニルクロルメタン（塩化トリチル）、特級〕

トリプシン　ウシの膵臓より調製する。

消化度　本品0.01g（0.005～0.014g）に水500mLを加えて溶かし、試料溶液とする。この試料溶液２mLにカゼイン試液５mL及び水３mLを加え、混和し、40℃に１時間放置した後、酢酸・エタノール試液３滴を加えるとき、沈殿を生じない。

トリプトース　カゼイン製ペプトンと獣肉製ペプトンを混合したものである。

DL-トリプトファン　$C_{11}H_{12}N_2O_2$　白色～微褐色の結晶性の粉末である。希塩酸に溶けやすく、水に溶けにくく、エタノールに極めて溶けにくい。

溶状　本品１g（0.5～1.4g）に水20mLを加え、加温溶解するとき、溶液は、澄明である。

塩化物　0.02%以下

硫酸塩　0.03%以下

乾燥減量　0.3%以下（１g，105℃，３時間）

強熱残分　0.05%以下（１g）

窒素含量　13.4～13.8%（窒素定量法によるものとする。）

トリメチルアミン塩酸塩　$(CH_3)_3N \cdot HCl$〔特級〕

トルエン　$C_6H_5CH_3$〔特級〕

トルエン、無水　$C_6H_5CH_3$　トルエン500mLに無水硫酸ナトリウム10g（9.5～10.4g）を加え、12時間放置した後、硫酸ナトリウムを除く。

o-トルエンスルホンアミド　$C_7H_9NO_2S$　無色の結晶又は白色の結晶性粉末である。

融点　157～160℃

純度試験　*p*-トルエンスルホンアミド　本品の酢酸エチル溶液（１→5,000）につき、サッカリンナトリウム製造用原体の純度試験⑥の操作条件でガスクロマトグラフ法により試験を行うとき、本品以外のピークを認めてはならない。

ナトリウム、金属　Na〔ナトリウム、特級〕

ナトリウムペンタシアノアンミンフェロエート　Na_3〔$Fe(CN)_5NH_3$〕$\cdot nH_2O$〔１級〕

N-１-ナフチル-エチレンジアミン二塩酸塩〔特級〕

α-ナフトール　$C_{10}H_7OH$〔特級〕　遮光して保存する。

α-ナフトールベンゼイン　$C_{27}H_{20}O_3$〔特級〕　赤褐色の粉末で、水に溶けないが、エタノール、ベンゼン、エーテル又は氷酢酸に溶ける。酸性で黄赤色、アルカリ性で緑色を呈する。

α-ナフトールベンゼイン試液　α-ナフトールベンゼイン0.2g（0.15～0.24g）に氷酢酸を加えて溶かし、100mLとする。

溶状　本品0.1g（0.05～0.14g）をエタノール100mLに溶かすとき、溶液は、赤色で、澄明である。

鋭敏度　本品のエタノール溶液（１→1,000）0.2mLに、新たに煮沸し冷却した水100mLを加え、0.1mol/L水酸化ナトリウム溶液0.1mLを加えるとき、緑色を呈し、さらに、0.1mol/L塩酸0.2mLを加えるとき、黄赤色に変わる。

二塩化エチレン　$C_2H_2Cl_2$〔特級〕

肉エキス　本品は、脂肪分をほとんど含まない部分の動物肉を水で煮沸又は加温し、得られた肉汁を低温、減圧下で濃稠なペースト状となるまで濃縮したものである。本品は、下記の物理的・化学的性質及び規格に適合するものと、試験において同等以上又は試験において支障を来さない限り、類似の適当な市販品を用いることができる。

物理的・化学的性質　本品は、黄褐色～濃暗褐色のペースト状で、僅かに酸性を示し、肉様の臭い及び味がある。

溶状　本品をよくかき混ぜ、25g（24.5～25.4g）を量り、水を加えて250mLとし、よく振り混ぜ、試料溶液とするとき、溶液は、澄明又は混濁して溶けるが、沈殿物は認めない。

総固形物　試料溶液10mLを量り、磁製皿に入れ、100～110℃で16時間加熱するとき、残留物の質量は、650mg以上である。

強熱残分　上記残留物を強熱残分試験法により強熱するとき、総固形物質量の30%以下である。